

先週(4月7日~4月11日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で下落しました。米政権による関税政策の動向などを受け、多くの国・地域で乱高下する相場展開となりました。

- 米国REITは前週末比で下落しました。米中貿易摩擦の激化懸念などから投資家のリスク回避姿勢が強まったほか、株安に伴う国債の換金売りや3年物国債入札の低調な結果を受けた長期金利の上昇などが、REIT相場の重石となりました。9日には、相互関税の上乗せ分について、一部の国・地域に対し90日間の停止が発表されたことなどから、REIT価格は反発したものの、その後は再び売りの動きが強まり、週間では小幅な下落となりました。セクター別では、データセンターなどが上昇した一方、ライフサイエンスなどは下落しました。
- アジア地域では、日本REITが前週末比で上昇した一方、香港やシンガポールのREITは大きく下落しました。日本では、世界経済の不確実性の強まりを受け、日銀による追加利上げ観測が後退したことなどが、REIT相場の追い風となりました。香港およびシンガポールでは、中国の景気支援策への期待や米相互関税の90日間の停止発表が好感され、REIT価格が上昇する場面も見られたものの、米中貿易摩擦の激化懸念が強まる中、総じて軟調な動きとなりました。

各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2025年4月11日時点(1週間前＝4月4日、3か月前＝1月11日、6か月前＝2024年10月11日、1年前＝4月11日、3年前＝2022年4月11日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	691.19	▲ 0.6	▲ 3.0	▲ 10.0	3.4	▲ 9.3
米国	1,698.23	▲ 0.2	▲ 3.6	▲ 10.7	5.1	▲ 9.4
カナダ	1,188.08	▲ 3.7	▲ 4.5	▲ 14.8	▲ 3.4	▲ 20.1
欧州(ユーロ圏)	555.46	▲ 1.8	1.0	▲ 10.3	1.8	▲ 14.1
英国	73.39	▲ 0.9	2.9	▲ 14.3	▲ 8.2	▲ 33.6
日本	521.83	1.3	5.0	2.9	▲ 0.3	▲ 2.4
香港	516.54	▲ 9.5	3.3	▲ 9.9	8.8	▲ 39.6
シンガポール	648.81	▲ 8.0	▲ 4.3	▲ 11.6	▲ 3.6	▲ 16.5
オーストラリア	1,143.26	▲ 0.5	▲ 9.9	▲ 12.4	▲ 1.0	9.4

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネージメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



各国・地域のREIT価格の推移

●期間:2024年4月初～2025年4月11日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	143.54	▲ 2.3	▲ 9.0	▲ 3.7	▲ 6.3	14.5
カナダ・ドル	103.55	0.0	▲ 5.3	▲ 4.5	▲ 7.5	4.3
ユーロ	163.03	1.3	0.9	▲ 0.1	▲ 0.8	19.5
英ポンド	188.00	▲ 0.7	▲ 2.4	▲ 3.5	▲ 2.3	15.1
香港ドル	18.51	▲ 2.1	▲ 8.6	▲ 3.6	▲ 5.3	15.7
シンガポール・ドル	108.77	▲ 0.3	▲ 5.4	▲ 4.8	▲ 4.0	18.4
オーストラリア・ドル	90.26	1.7	▲ 6.9	▲ 10.3	▲ 9.9	▲ 3.0

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高

※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。